



Desert Wind

Vol. 45, August 2010

■LVJCC 牧師: 鶴田健次

■■ 愛は神から出たもの ■■

明治時代に、二葉亭四迷という有名な作家がいました。翻訳家でもあった彼が、ツルゲーネフの翻訳の際に、「アイ・ラヴ・ユウ」というフレーズの適切な訳が思いつかず、悩みに悩んだすえ、「あなたのためなら、死んでもいい」と訳したという有名なエピソードがあります。「あなたのためなら、死んでもいい」これはまさに、神の愛を表すアガペーの愛に似ています。神の愛は、愛する者のために命をも捨てる愛です。では、第一ヨハネ 4 章 7-12 節から、愛について学びたいと思います。

① 愛は神から出たもの

なぜ、人は愛されることを求めるのでしょうか。第一ヨハネ 4 章 7-8 節では、それは神が愛だからだと教えています。人間は神に愛されるべき存在として造られました。もし神がいなければ、人間は偶然に存在していることになり、愛される理由も愛する理由もありません。もし神がいなければ、人は偶然に生まれ、死んでいくわけなので、人は愛がなくても生きていける筈です。しかし、現実はそのではありません。人は愛されなければ生きていけないのです。人間は愛されなければ、心が傷つき、心が病んでいきます。人間は愛を求める存在で、そのことがまさに人は神によって造られた存在であることを指し示しています。愛は神から出ているものだからです。

② 神の愛は惜しみなく与える愛

「私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し」て下さったとあります。つまり、神を知らず、自分勝手に生きてきた私たちを救うために、私たちの罪の罰を御子イエスに負わせようとして、御子を天から遣わされたのです。ですから、私たちが切に求めている愛、その愛の源は、まさに御子イエス・キリストが私たちのために命を捨

て下さった事実にあるのだというのが聖書の主張なのです。

『惜しみなく愛は奪う』という評論を書いた有島武郎は、純愛の名のもとに、人妻と心中をしてしまいます。自分たちの愛は純粋なものだと言っても、残された者からすれば、赦しがたい、身勝手に、自己中心な理屈です。それに対し、本当の愛、神の愛は、惜しみなく奪って他の人を不幸にする愛ではなく、惜しみなく与えて人を幸せにする愛です。自分が満足するために奪う愛ではなく、相手を満足させるために惜しみなく与える愛、それが神の愛、アガペーの愛です。

イエス・キリストは、永遠の死刑宣告をされた私たちの罪の身代わりとなって十字架で死んで下さいました。そして、その事が本当にこの私のためであったということを知る人の罪を赦し、その人に永遠の命を与えることとされたのです。

③ 神の愛を完成させる責任

ヨハネは、もしクリスチャンたちが神からいただく愛をもって互いに愛し合うなら、その愛し合うクリスチャンたちの中に神の愛が完成するのであると言っています。そして、それを完成させるのは私たちクリスチャンの責任であり、それは私たちが互いに愛し合うことによってなされるのだということです。

神がおられる所には愛があります。神は信じる私たちの内に宿られ、また神の愛も私たちの中に宿ります。ですから、もし本物の愛がその人の中にあるなら、神もその人の中におられるということです。そして、そういう人々は互いに愛し合い、そこに神の愛が完成するのです。

時どき、クリスチャンの中にも、「あの人には愛がない」などと言う人がいますが、そのような人が考えている愛は「奪う愛」で「与える愛」ではありません。神の愛は与える愛です。その愛を私たちが頂き、互いに愛し合いながら神の愛を完成させていきたいものです。

DREAMS COME TRUE

- ✦ 教会堂の建設
- ✦ 敬老ホームの設立
- ✦ 幼稚園の設立

お祈りのリクエスト

- 日本の家族の救いのために
- 各スモールグループのオikos伝導のために
- 入門者クラスのために (田中兄、亜津子姉、彩沙姉)
- 英語部の働きのために
- 小さな子供を持つお母さん方のクラスのため
- 堀田兄弟の神学校での学びのために
- 癒しの祈り: 恵理奈ちゃんの網膜芽細胞腫、植木ケン兄の糖尿病、神崎先生の目、倉田一徳さんの脳腫瘍、新井雅之兄の癌、夕紀子姉の緑内障、中村裕二先生の直腸癌、以津子姉、Kahokuさん

Desert Wind では、ご意見・質問等何でも受け付けております。
lvjccdw@hotmail.co.jp
発行人: 鶴田健次
編集人: 松岡みどり



編集室 便り

友人の結婚式があり、ハワイに1週間行った。ホテルのインターネットと私のPC がうまく繋がらなかった。持って行った仕事はあきらめるしかなかった。すると、パケーションが急に身近に来て、ハワイのさわやかな風が心の中にも入って来た。リラックスすることの充実感を心ゆくまで味わった1週間だった。これまで心を占領していたのは、しなければならぬ義務感だろう。確かにしなければならぬことはたくさんあって数えればキリがない。どれも大切なことである。かにはできないものだが、イエス様はマルタに「どうしても必要なことはわずかです。いや、一つだけです。」と仰った。ワイキキの雑路の中で急にこの御言葉を思い出し、その瞬間、道行く大勢の中で、イエス様と私の二人だけの時間を過ごした。それは貴重な体験だった。

●● 神様から離れることは出来ません ●●

瀬古 華子 ●

神から離れて生きて行くことは出来ない! と本当に思い、そう言えたのは2010年6月7日の事でした。相手は当時付き合っていた彼です。これまで様々な困難や苦しみ、そして辛いことがありました。しかし神様は私を強くしてくださいました。

ミッション系の学校に行っていた事もあり、神様の存在は漠然とは信じていましたが、はっきりと神様が私の心の中に存在されたのは、昨年夏でした。私がジャマイカに研修で行っている時に、彼は浮気をしていました。その当時の私は彼の事しか頭に無く、彼なしでは生きていけないと思っていました。彼は浮気のことを隠し、私に別れてほしいと一方的に言うてきました。そして、ゆっくり時間をとって話し合おうということになりました。

その時、洗礼も受けていなかった私が思ったのが「祈ってみよう」と、祈ることを自然に求めた事でした。そして彼の気持ちが私の方に変る事、わたしと彼のお互いが相手のために変わる事、そして彼が浮気の事を正直に話し、心から謝るなら許すこと。この三つの事をひたすら祈り続けました。神様は私の祈りを聞き入れてくださいました。とても頑固だった彼が、とりあえず別れるのはやめようと言ったのです。しかし私の心の中には浮気の問題が依然として残っていました。その様な状況の中で私は日本に一時帰国をしましたが、日本でもひたすら祈り続けました。

一ヶ月後、彼は浮気を告白し、私と浮気相手の女性との間で迷っている事を正直に話してくれました。しかし、私は日本からラスベガスに戻る一週間前に体調不良になり、ラスベガスに戻れるかどうか分からない状況になりました。病院の先生には、精神的な不安定が原因と言われました。彼はこうした状況をみて反省したらしく、相手の女性と別れ私の元に戻ってきました。もしわたしが祈りの生活を神様によって示されなかったら、彼と別れ二人を憎む生活を今でも送っていたと思います。神様の導きによって二人を許す気持ちができました。

このことが大きな転機となり、入門者クラスを経て、9月に信仰告白をし、11月に洗礼の恵みにあずかる事がで

きました。しかし私の信仰生活は順調なものではなく、主を第一とした生活からはほど遠いものでした。しかし今年に入ってからは、礼拝、祈祷会、聖書勉強、スモールグループにと、時間の許す限り参加しました。私が主を第一として生きていこうと決めたのは、OPT でハワイに来る前の一連の出来事でした。

2月からインターシップの場所は与えられていましたが、5月に入っても住む場所が決まらず、ハワイに行くのは神様の御心でなく、別の道があるのかな? という思いも出てきました。さらに、学校の単位の一つが取得できるかどうかの問題も浮上してきて、6月にハワイに行くことさえ危うくなってきました。その直後、ハワイのマキキ教会を通じてハワイでの滞在先が与えられ、さらに、心配していた単位取得問題が皆様の祈りとともに、私自身祈り、主により頼む心が与えられ無事取得することが出来ました。こうした事を通して、神様は私のために計画をもっておられ、主に信頼する事の大切さを教えられました。

ハワイに来てから、LVJCC 以外の教会に初めて行きました。神様は私をマキキ教会に導いてくださり、新たな兄弟姉妹が与えられ、祝福された教会生活の中で神様の愛に触れ信仰を高める事ができました。神様が今まで以上に私の中に住まわれておられるのを実感しました。

このころから、彼との電話で私達の将来に対する意見の違いははっきりしてきました。彼はクリスチャンを認めず、神様をとるか僕をとるかとの選択を突きつけてきました。以前の私でしたら迷わず彼を取っていたでしょう。しかし、何を言われても、もう彼に振り回される事はありませんでした。『神様から離れることは出来ません!』とはっきり彼に言うていました。それと同時に、主を第一とする事で心に平安が与えられた瞬間でした。

私はまだ洗礼を受け7ヶ月の未熟なクリスチャンですが、ハワイでの OPT の2ヶ月は私にとって、本当に貴重な時間でした。若いクリスチャンの兄弟姉妹の出会いが、きっと私の信仰を高めてくれたのだと思います。ハワイに私を送ってくださった主に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。8月以降、主は、私にどのようなご計画を用意しているか分かりませんが、主を第一とした生活を歩む事で、きっと素晴らしい物を用意してくれている事でしょう。LVJCCの兄弟姉妹のお祈りに心から感謝致します。